



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

Press Information

2016年2月18日

BENTLEY FLYING SPUR V8 S: スポーティさを湛えたラグジュアリー

- 世界最高の洗練性を誇る高性能 V8 セダンのパワーとトルクがさらに向上
- エンジンは 528PS、680Nm にパワーアップ、0-100km/h 加速 4.9 秒、
最高速度 306km/h
- サスペンションの改良により、快適性を損なうことなくボディコントロールとハンドリング
を向上
- ブラックラジエターグリル、リアディフューザー、新しいグリルインサートを装着した V8 S
はドラマティックで毅然とした外観
- 専用のエクステリアカラーとインテリアトリムのオプションも充実
- 新型 Flying Spur V8 S は 3 月 1 日～13 日のジュネーブモーターショーにて
世界初公開

(2016年2月17日、Crewe) Bentley Motors は本日、新モデル Flying Spur V8 S を
ラインナップに加えることを発表しました。

Flying Spur V8 と Flying Spur のフラッグシップ W12 モデルとの中間的存在を担う V8 S
は、エンジンの出力向上とサスペンションの改良等、パワーとパフォーマンスを重視したチューニ
ングにより、思い通りの正確なドライビングエクスペリエンスを実現します。

Flying Spur V8 S には、向上したスポーツ性能を示唆するようなスポーティなデザインが随所
に採用されています。ブラックラジエターグリル、リアディフューザー、グリルインサートを装着する
ことで、進化した性能にふさわしいドラマティックで毅然とした外観を作り上げています。

Bentley Motors の Wolfgang Dürheimer 会長兼 CEO は次のように語ります。「クラストップ
の快適性と卓越した動力性能を両立する車として Flying Spur に肩を並べる車はありません。
究極の洗練性と意のままの心躍る走りを求めるドライバーの皆様にとってこれ以上の選択
肢はないでしょう」

Bentley Flying Spur V8 S は 2016 年 3 月 1 日～13 日までジュネーブモーターショーにて
世界初公開されます。発売は今年の夏を予定しています。

向上したパワー、シャープなハンドリング、変わらぬクラストップの快適性

Bentley が誇る 4.0 リッター V8 S ツインターボエンジンは、507PS(373kW) の V8 エンジン
にチューニングを施し、最高出力が 21PS アップした 528PS(388kW) となりました。最大トル
クは 1,700rpm で 680Nm という強大さです。このエンジンにより、Flying Spur V8 S は
100km/h まで 4.9 秒で加速。V8 の驚異的なスプリントタイムをさらに 0.3 秒短縮しました。
最高速度は 306km/h です。



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Cresse, Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Cresse, Cheshire



BENTLEY

Press Information

2016年2月18日

こうした性能向上を実現する上で、V8エンジンが持つ優れた燃費性能とCO₂排出量、そして837kmという航続距離は少しも犠牲にしていません。新型 Flying Spur V8 S の燃費は、複合サイクルで100kmの走行あたり10.9リットル、CO₂排出量は254g/kmです。

Bentley V8エンジンの設計に最先端技術を結集したことにより、パワーと性能と経済性を妥協することなく追求できました。巡航時に8気筒のうちの4気筒を休止する可変シリンダーシステムは、快適な走りを損なうことなく燃費を向上します。パワーが必要になると、自動的にかつシームレスに8気筒での燃焼に切り替わります。

高度な技術を盛り込んだV8エンジンにはその他にも、高圧燃料の直噴システム、低摩擦ベアリング、最先端の温度管理システム、充電システムを利用したエネルギー回生システム、ターボチャージャーの革新的なパッケージングなどを採用し、効率性を大幅に高めています。

エンジンとトランスミッションのキャリブレーションを共に見直した結果、スロットルレスポンスがシャープになり、Flying Spur V8 S のパワーを低回転域でも発揮できるようになりました。Sモードでは、一層きびきびとしたスロットルレスポンスが得られ、トランスミッションによってエンジンブレーキを強く効かせることができます。Sモードにすると8速ギアでロックアップし、ローレット加工が施されたパドルシフトを操作することでこの車が持つスポーティな側面を堪能できます。

今日の Bentley の例にならい、パワーは全輪駆動を介して路面に伝わり、前後のトルク配分を40:60にすることで、路面や天候の状況に左右されることなく安定した走りを実現します。

Flying Spur V8 S ではパワーの向上に伴い、レスポンスを重視してサスペンションのセッティングもチューニングし直し、ハンドリングとボディコントロールを向上。また、連続可変式ダンピングコントロール付きのセルフレベルリングエアサスペンションは、フロントをアルミニウム製ダブルウィッシュボーン式、リアを台形マルチリンク式とし、Flying Spur の持ち味である洗練性を継承しています。

連続可変式ダンピングコントロール(CDC)のキャリブレーションを入念に見直すことによってハンドリング性能の向上につなげ、乗り心地への影響は最小限に抑えました。

エレクトロニック・スタビリティ・コントロールも Flying Spur V8 S のために最適化しました。高速走行時にホイールのスリップを許容する範囲を広げ、システム介入後にエンジントルクが従来のシステムより早く復帰するようにしています。積極的に走りを楽しむドライバーの皆様は、改良したシャシーと増大した出力を思う存分体感していただけます。オプションでカーボンセラミックブレーキもご用意し、ブレーキキャリパーをレッドまたはブラックからお選びいただけるようにしました。

このように性能重視でシャシーを見直した Flying Spur V8 S ですが、まるでリムジンのように滑らかでラグジュアリーな乗り心地と別次元の快適さの中に乗る人を包み込む伝統はこれまでと何ひとつ変わっていません。



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

Press Information

2016年2月18日

パフォーマンスを示唆するスポーティなデザイン

Flying Spur V8 S のエクステリアはダークでスポーティなデザインがアクセントとなっています。一目で Bentley と分かるマトリックスグリルを標準でブラックとする一方、キャリパーはレッド、リアディフューザーは光沢ある Beluga とすることで、Flying Spur V8 S のドラマティックな佇まいが街中で存在感を主張します。

V8 S の印象を決定づけているのは新しくなったフロントグリルインサートです。ブラックのグリルにボディカラーと同色のインサートという組み合わせが目を引きます。さらに、V8 S バッジをリアボディに据え、トレッドプレートも V8 S 専用とし、ペイント仕上げの 20 インチオープンスポークホイールを装備することで、この車のアイデンティティをはっきりと打ち出し、Continental GT V8 S とのコンセプトの統一が図られています。

鮮烈な存在感を強調したい場合は、Flying Spur V8 S にアグレッシブでダークなデザインのアイテムを追加することができます。ダークティントライト(フロント&リア)、ブラックグロス・エクステリアミラーカバー、マリナー・ドライビング・スペシフィック専用 21 インチ 6 本スポークホイール(ブラック&ブライトマシン仕上げ)など、どれも大胆不敵さをアピールできます。

スポーティなエクステリアに合わせ、キャビンにも変更を加えました。Piano Black のウッドパネルと 3 本スポークのスポーツステアリングホイールを標準装備とし、ギアレバーとギアシフトパドルにはローレット加工を施してドライビングの楽しさに手触りの心地良さをプラスしました。V8 S 専用のカラーズプリットには魅力的なツートンカラーのシートを用意し、ルーフのセンターボウはコントラストカラーとしました。ヘッドレストには V8 S の刺繍が施されます。

お客様の選択肢を広げる 2016 年の Flying Spur

お客様にとって Flying Spur が一層魅力的な選択肢となるように、Bentley では最高級のオプションをさらに充実させました。

セミアニリンレザーのオプションは、W12 モデルでも V8 S モデルでもご利用いただけます。自動車業界で最高級の品質を誇るセミアニリンレザーは、キャビンの心地良さや豪華さを引き立て、天然素材ならではの味わいを楽しめます。

レザーシートに新たに採用されたストレートフルートデザインは現代的な雰囲気、見た目のインパクトも十分。対して、マリナー・ドライビング・スペシフィックで選択できるのは、小ぶりのダイヤモンドキルトパターンをあしらったシート。こちらは注文仕立てされた英国製の上着を思わせる仕上がりとなります。

優雅さとパワーと個性を備えた Flying Spur

エフォートレスな走りと精巧なクラフツマンシップ、そして最先端の車載テクノロジーとが絶妙に組み合わせられた Flying Spur は、世界最高のラグジュアリーセダンと呼ぶにふさわしい車です。



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

Press Information

2016年2月18日

Bentley のデザインチームは、Bentley 伝統のスタイリングにスポーティな味付けを加え、アスリートのような車を誕生させました。Flying Spur の逞しいリアボディを引き立てるシャープなフィーターライン。その一方で、LED デイタイムランニングライトやさりげなく配置されたブライトウエア、スタイリッシュなアロイホイールなどは、現代的な雰囲気醸し出します。

豪華で広々としたキャビンには、手作業で製作される優美なレザーハイドとウッドパネルを贅沢に使い、最新の防音技術と電子技術を採用しました。

Flying Spur には各種車載テクノロジーが搭載されていますので、移動中に仕事をするにしろリラックスするにしろ、理想的な場所としてご利用いただけます。革新的なタッチスクリーン・リモートも装備しています。ボタンひとつでウッドパネル製のリアセンターコンソールからリモコンがせり上がり、空調システムやインフォテインメントシステムをリアシートから簡単に操作していただけるようになっています。

なお、日本での販売価格は現在未定。デリバリーは 2016 年秋頃を予定しております。

以上

編集者の皆様へ

- Bentley Motors は、世界トップの人気を誇る超高級車ブランドです。本社は Crewe にあり、Continental、Flying Spur、Mulsanne という 3 つのラインナップの設計から R&D、エンジニアリング、製造までを一貫して本社で管理しています。何世代も受け継がれてきた技を駆使するクラフトマンシップ、エンジニアリングの専門知識、そして最先端のテクノロジーを融合させることは、Bentley のような英国高級自動車メーカーだからこそなせる技です。また、付加価値の高い英国製造業の代表例とも言えます。Crewe では、約 4,000 人の従業員が勤務しています。
- トップエンployヤー・インスティテュートは、優れた労働環境を実現した世界中の企業に認証を与えています。